

表 1 体制案の比較（概算事業費詳細）

		再延命化案 （基幹的設備改良案）	新設案		外部処理案
			新設案 1：ストーカ式 （110 t / 日）	新設案 2：メタンガス化（乾式）＋焼却方式 （50 t / 日＋96.2 t / 日）	
整備内容		既設プラントメーカーへのヒアリングにより令和 33（2051）年度まで延命化が可能であることを確認済。 老朽化に伴い劣化が進む基幹的設備について、設備の更新、改修によりプラント設備機能を取り戻す基幹的設備改良工事を行い、ごみ処理を継続。 （クリーンセンター衣浦は一度基幹的設備改良事業として交付金交付を受けているが、年度の連続しない複数回の事業についても交付要件を満たせば交付申請は可能。交付対象範囲、事業期間については留意が必要。）	新たなごみ処理施設としてストーカ式焼却炉を整備して処理を継続。現在のクリーンセンター衣浦は、新施設稼働後に解体撤去。 （ごみ処理施設の新設は、交付要件を満たすことで循環型社会形成推進交付金制度等の交付対象。ただし、交付対象事業はごみ処理の広域化検討が前提であり、単独での新設は広域化方針と合わないことにより、交付金交付対象外の可能性有り。）	新たなごみ処理施設としてメタンガス化と焼却を組み合わせたコンバインド方式の施設を整備して処理を継続。現在のクリーンセンター衣浦は、新施設稼働後に解体撤去。 （交付金については新設案 1 と同様。）	民間の処理業者に可燃ごみ処理を委託し、委託処理先までごみの運搬が必要となるため、現在のクリーンセンター衣浦を中継施設に改造。 粗大ごみ処理は継続。 （中継施設は、広域化に関する施設以外は循環型社会形成推進交付金制度等の交付対象外であるため、単費事業となる。）
整備時期及び期間		・延命化工事は令和 8（2026）年度から 3 か年を想定。 ・令和 33（2051）年度までクリーンセンター衣浦を延命化して処理を継続。	・令和 17（2035）年度までクリーンセンター衣浦で処理を継続（延命化）。 ・新設工事は令和 14（2032）年度から 4 か年を想定。 ・令和 18（2036）年度から新施設を稼働し令和 33（2051）年度まで処理。	・令和 17（2035）年度までクリーンセンター衣浦で処理を継続（延命化）。 ・新設工事は令和 14（2032）年度から 4 か年を想定。 ・令和 18（2036）年度から新施設を稼働し令和 33（2051）年度まで処理。	・令和 17（2035）までクリーンセンター衣浦で処理を継続（延命化）。 ・令和 18（2036）年度に中継施設の整備を行い、同年度から令和 33（2051）年度まで委託処理。
概算事業費（税込）	建設費	【小規模基幹的設備改良工事】 概算工事費： 3,761,000 千円 内交付金額： 827,000 千円 内負担額： 2,934,000 千円 設備 【追加単独工事分】 概算工事費： 2,985,000 千円 建設費負担額計： 5,919,000 千円	【小規模基幹的設備改良工事】 概算工事費： 3,761,000 千円 内交付金額： 827,000 千円 内負担額： 2,934,000 千円 【新設工事】 概算工事費： 22,880,000 千円※ ¹ 内交付金額： 6,247,000 千円 内負担額： 16,633,000 千円 建設費負担額計： 19,567,000 千円	【小規模基幹的設備改良工事】 概算工事費： 3,761,000 千円 内交付金額： 827,000 千円 内負担額： 2,934,000 千円 【新設工事】 概算工事費： 27,195,000 千円※ ¹ 内交付金額： 7,447,000 千円 内負担額： 19,748,000 千円 建設費負担額計： 22,682,000 千円	【小規模基幹的設備改良工事】 概算工事費： 3,761,000 千円 内交付金額： 827,000 千円 内負担額： 2,934,000 千円 【中継施設整備】 概算工事費： 1,320,000 千円 建設費負担額計： 4,254,000 千円
	維持管理費	【11 年間】 点検補修費： 7,660,000 千円 運転管理費： 2,787,000 千円 用 役 費： 3,672,000 千円 合 計： 14,119,000 千円 【16 年間】 点検補修費： 11,141,000 千円 運転管理費： 4,053,000 千円 用 役 費： 5,340,000 千円 合 計： 20,534,000 千円 維持管理費計： 34,653,000 千円	【新設まで 11 年間】 点検補修費： 5,215,000 千円 運転管理費： 2,787,000 千円 用 役 費： 3,672,000 千円 合 計： 11,674,000 千円 【新設後 16 年間】 点検補修費： 3,935,000 千円 運転管理費： 4,742,000 千円 用 役 費： 3,098,000 千円※ ² 合 計： 11,775,000 千円 維持管理費計： 23,449,000 千円	【新設まで 11 年間】 点検補修費： 5,215,000 千円 運転管理費： 2,787,000 千円 用 役 費： 3,672,000 千円 合 計： 11,674,000 千円 【新設後 16 年間】 点検補修費： 4,328,000 千円 運転管理費： 5,061,000 千円 用 役 費： 3,407,000 千円※ ² 合 計： 12,796,000 千円 維持管理費計： 24,470,000 千円	【外部処理まで 11 年間】 点検補修費： 5,215,000 千円 運転管理費： 2,787,000 千円 用 役 費： 3,672,000 千円 合 計： 11,674,000 千円 【外部処理後 16 年間】 点検補修費： 872,000 千円 運転管理費： 2,163,000 千円 用 役 費： 275,000 千円 合 計： 3,310,000 千円 維持管理費計： 14,984,000 千円
	解体工事費	なし 解体工事費計： 0 千円	解体工事費： 1,254,000 千円 解体工事費計： 1,254,000 千円	解体工事費： 1,254,000 千円 解体工事費計： 1,254,000 千円	なし 解体工事費計： 0 千円
	外部処理費	なし 外部処理費計： 0 千円	なし 外部処理費計： 0 千円	なし 外部処理費計： 0 千円	外部処理費： 26,808,000 千円 運搬費： 5,027,000 千円 外部処理費計： 31,835,000 千円
	計	40,572,000 千円 （処理量 1t あたり：39,190 円）	44,270,000 千円 （処理量 1t あたり：42,762 円）	48,406,000 千円 （処理量 1t あたり：46,757 円）	51,073,000 千円 （処理量 1t あたり：49,333 円）

※1 浸水対策費及び災害廃棄物受け入れ分処理費は含まない。

（含む場合 新設案 1：浸水対策費 1,650,000 千円、災害廃棄物受け入れ分処理費 1,457,500 千円 新設案 2：浸水対策費 3,000,000 千円、災害廃棄物受け入れ分処理費 2,090,000 千円 が建設費に上乘せされる）

※2 売電益は変動要因（売電単価）があるため含まない。

（含む場合 再延命化案（基幹的設備改良案）：0 千円、新設案 1：2,409,000 千円～2,593,000 千円、新設案 2：3,557,000 千円～3,961,000 千円、外部処理案：0 千円 が維持管理費から控除される）

※3 用地取得費は変動要因（土地の取得単価）があるため含まない。

（含む場合 再延命化案（基幹的設備改良案）：0 千円、新設案 1：286,000～440,000 千円、新設案 2：520,000～800,000 千円、外部処理案：0 千円 が用地取得費として上乘せされる）